

また、病床利用率の数値目標の達成に向けて、診療科毎に数値目標を設定して全てのスタッフで共有するなど目標管理を徹底するとともに、地域医療機関との連携強化や救急患者の積極的な受入によって患者の確保に努めるほか、ベッドコントロールの効率化による病床利用率の向上に取り組む。

**【令和元年度の取組み】**

＜目標管理＞

○診療科毎の数値目標の設定（目標管理の徹底）

○稼働実績を踏まえた病床配置の見直し

＜マネジメント体制＞

○総合診療サポートセンターの設置・運営に向けた取組み

○年末年始対策の検討

＜患者確保＞

○救急患者の積極的な受入れ

○外来診察の完全予約制の導入の検討

**(2) 適切な診療報酬の確保**

複雑化する診療報酬制度に対応し、診療報酬を適切に確保するため、法人全体の医療事務の処理能力の強化に取り組む。

また、全職員が診療報酬制度への理解を深めるための取組みを進めるとともに、未収金の効果的な回収策の検討など、適切な診療報酬の確保に向けて不断に取り組む。

**【令和元年度の取組み】**

＜事務処理能力の強化＞

○医療事務プロパー職員の計画的な採用

○資格取得等、事務職員の育成のあり方についての調査・研究

＜診療報酬の確保＞

○査定減比率の向上に向けた取組み

○施設基準等の積極的な取得

○診療報酬制度等に関する職員説明会等の実施

＜未収金対策＞

○効果的な未収金回収策の検討

○医療費徴収率の向上に向けた取組み

**2 経費節減・抑制対策**

**(1) コスト節減の推進**

コスト節減に向けて、地方独立行政法人制度の特長を活かした柔軟で多様な契約制度の導入に取り組むとともに、法人全体で業務の抜本的な見直しに取り組む。

**【令和元年度の取組み】**

○組織体制の強化

- ・調達部門への専任職員の配置
- 柔軟で多様な契約制度の導入
  - ・医療機器等の調達保守一体契約の導入
  - ・器械設備や業務委託の複数年契約の推進
- 医薬品や診療材料調達に係る価格交渉の徹底
- 後発医薬品採用率の向上
- 医療センターと八幡病院の契約一本化の推進
  - ・委託業務の一本化
- 委託業務の見直し

## (2) 医療機器等の有効活用及び計画的な整備

医療機器等については、費用対効果等を勘案して稼働率の向上に努めるとともに、高額な機械設備や情報システム等の新規導入や更新にあたっては、法人全体で効率的かつ計画的に取り組む。

### 【令和元年度の取組み】

- 医療機器等の稼働状況の把握
- 医療機器等の計画的かつ効率的な運用の検討
  - ・医療機器管理部門の設置の検討
  - ・稼働状況等の可視化システムの導入の検討
- 中長期の新規導入・更新計画の作成
- 両病院における医療機器等の規格統一化の検討
  - ・電子カルテの共通化に向けた検討【再掲】

## 3 自立的な業務運営体制の構築

### (1) マネジメント体制の確立

ア 病院経営を取り巻く環境の変化に迅速かつ的確に対応していくため、理事長のリーダーシップの下、理事会を中心とした主体的かつ機動的な意思決定システムを構築する。

### 【令和元年度の取組み】

- 理事長ミーティングの開催
- 経営本部会議等の設置
- 組織目標、部門別目標の設定による目標管理を徹底
  - ・機構ミッション工程表の策定
  - ・経営指標の管理・分析手法の見直し
- 法人本部・事務局組織の体制強化
  - ・病院経営に精通した民間人材の登用
  - ・医療経営コンサルタントの活用
  - ・幹部人材の育成のあり方についての調査・研究

イ 各病院において、院長以下、全ての職員が一丸となって病院運営にあたることのできる組織風土づくりに取り組む。

【令和元年度の取組み】

- 機構全体の基本理念・シンボルマーク等の策定
- 機構全体の広報戦略の策定
- 医師の意識改革
  - ・診療科や課単位の部門別目標の設定
  - ・診療科別ヒアリング等の実施
- 病院職員全体の情報共有
  - ・法人全体の事業概要等の作成

**(2) 職員の経営意識の向上**

職員の経営感覚を高めるとともに、職員自らが業務改善に積極的に取り組めるよう、職員の経営意識の向上に努める。

【令和元年度の取組み】

- 病院運営や経営状況等の職員への提供
  - ・職員向け広報誌の製作
  - ・外部講師による講演会の開催
- 職員と病院幹部の交流の促進
  - ・職員提案制度の充実
  - ・アンケート・ヒアリングの実施

**(3) 法令・行動規範の遵守等**

公立病院として、市民の信頼を確保するため、関係法令の遵守、ガバナンス強化等の観点から、法人職員としての行動規範と倫理を確立する。

【令和元年度の取組み】

- 法令・行動規範の遵守の取組み
  - ・関係内部規定の整備・運用
  - ・コンプライアンスに関する職場研修の実施
- ハラスメント防止対策の実施
  - ・制度や基準の整備、職員への周知
- 診療情報の保護・セキュリティの確保
  - ・紙カルテ保管体制の見直しに向けた検討
- 役員及び職員の不正防止対策
  - ・内部統制の仕組みの整備

**4 職場環境の充実**

働き方改革の観点から、職員が働きやすく、長く働き続けることのできる職場環境づくりに努めるとともに、職員のやりがいや満足度の向上に向けた取組みを進める。

#### 【令和元年度の取組み】

- 働き方改革の推進
  - ・働き方改革推進本部の設置・運営
  - ・職種別のプロジェクトチームの設置・運営
- 医療スタッフの負担軽減
  - ・医師や看護師の事務作業補助者の配置
  - ・病棟への薬剤師の配置に向けた検討
  - ・手術室への臨床工学技士の配置
  - ・医療行為の一部の他の職種への委譲に向けた検討（タスクシフティング）
  - ・救急救命士の採用【再掲】
- 法人固有の人事給与制度の構築に向けた調査・研究
  - ・業績が特に良好な場合の賞与支給制度の導入
  - ・職員の業績を反映させた昇給制度の導入
  - ・柔軟な勤務形態の導入
  - ・学会参加等に関する服務取扱いの見直し
- 人事評価制度の見直しに向けた調査・研究
- 職員研修の充実に yönelik 調査・研究
- 職員が働きやすい職場環境づくりに向けた調査・研究
  - ・院内保育所の充実
  - ・時間外勤務の削減
  - ・有給休暇の取得促進
  - ・ワークライフバランスの確保
  - ・職員の健康保持
- 職員満足度調査の実施
- 看護師の離職防止・定着促進
- 法人固有の福利厚生制度の検討

### 第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

#### 1 財務基盤の安定化

政策医療を着実に提供しつつ、地方独立行政法人制度の特長を活かした効率的な病院運営を行うことにより、財務基盤を安定化させる。

#### 【令和元年度の取組み】

- 効率的な病院運営の推進
  - ・月次決算等による経営情報の把握
  - ・部門別の目標達成状況の分析
  - ・経営課題、経営情報の法人全体での共有
- 目標管理による病院運営体制の確立

- ・機構ミッション工程表の策定【再掲】
- ・部門別の目標達成状況の分析【再掲】
- 目標達成に対するインセンティブの導入に向けた検討
- 営業収支及び経常収支の黒字化の実現に向けた取組み
- 単年度実質収支の均衡
- 必要な年度末資金剰余の確保
- 外部資金の獲得に向けた検討

## 2 運営費負担金のあり方

法人としては、可能な限り自立した経営に努めることとするが、財務基盤の安定化に向けて医療センターと八幡病院の役割である政策医療の実施にかかる費用等については、国の基準に基づいて市の運営費負担金が適切に交付されるよう、市の支援を求めていく。

### 【令和元年度の取組み】

- 運営費負担金算定根拠の明確化

## 第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置

### 1 看護専門学校の運営

地域の看護師養成機関として、優秀な人材の育成に取り組むとともに、教育の質を確保しつつ、効率的な運営に努める。

### 【令和元年度の取組み】

- 臨床看護及び教育の質を向上
  - ・講義や臨地実習等において、相互協力
  - ・市立病院看護部との人事交流
  - ・看護教育に適性の高い人材の配置・育成
  - ・教育環境の整備
  - ・学習教材の充実
- 学校施設・設備及び教材の開放
  - ・オープンキャンパスの実施
  - ・学校訪問や説明会の開催等
- 卒業生の市内就職率の向上
  - ・卒業生に対するフォローアップ
- 奨学金制度や授業料等の学生負担のあり方の検討
- 看護学生の実習受入れ体制等の見直し
  - ・専任看護師の配置に向けた検討
  - ・費用負担の見直し
- 外部資金の獲得に向けた検討
- 将来的な看護専門学校のあり方の検討

## **2 施設・設備の老朽化対策**

### **【令和元年度の取組み】**

- 医療センターの老朽化対策の検討
- 市における政策医療のあり方の検討への参画

## **3 市政への協力**

### **【令和元年度の取組み】**

- 北九州市との緊密な連携体制の構築
- 全国・福岡県内の公立病院との連携の強化

**第5 予算（人件費の見積もりを含む）、収支計画及び資金計画**

**1 予算（令和元年度）**

単位：（百万円）

区 分	金 額
収入	27,801
営業収益	26,708
医業収益	23,271
運営費負担金収益	3,340
補助金収益	37
その他	60
営業外収益	333
運営費負担金収益	99
その他営業外収益	234
臨時利益	0
資本収入	761
長期借入金	761
その他資本収入	0
支出	27,980
営業費用	26,568
医業費用	23,871
給与費	13,940
材料費	6,298
経費	3,522
その他	111
一般管理費	539
給与費	220
経費	318
その他	2
その他	159
営業外費用	239
臨時損失	0
資本的支出	3,173
建設改良費	761
償還金	2,211
その他支出	200

（注1）計数は原則としてそれぞれ四捨五入によっているもので、端数において合計とは一致していないものがある。

（注2）期間中の診療報酬の改定、給与改定及び物価の変動は考慮していない。

**○人件費の見積もり総額**

期間中総額14,159百万円を見込む。

なお、該当金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。

2 収支計画（令和元年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収益の部	27,021
営業収益	26,701
医業収益	23,232
運営費負担金収益	3,340
補助金等収益	37
資産見返負債戻入	37
その他	56
営業外収益	320
運営費負担金収益	99
その他営業外収益	221
臨時利益	0
費用の部	27,140
営業費用	26,915
医業費用	26,222
給与費	13,929
材料費	5,830
経費	3,293
減価償却費	2,304
その他	866
一般管理費	546
その他	148
営業外費用	238
臨時損失	0
純利益	▲133

（注1）計数は原則としてそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致していないものがある。

（注2）期間中の診療報酬の改定、給与改定及び物価の変動は考慮していない。



3 資金計画（令和元年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	30,198
業務活動による収入	27,041
診療業務による収入	23,271
運営費負担金による収入	3,439
補助金等による収入	37
その他の業務活動による収入	294
投資活動による収入	0
運営費負担金による収入	0
その他の投資活動による収入	0
財務活動による収入	761
長期借入金による収入	761
その他の財務活動による収入	0
北九州市からの繰越金	2,396
資金支出	30,197
業務活動による支出	24,807
給与費支出	14,159
材料費支出	6,298
その他の業務活動による支出	4,350
投資活動による支出	761
有形固定資産の取得による支出	761
その他の投資活動による支出	0
財務活動による支出	2,411
長期借入金の返済による支出	0
移行前地方債償還債務の償還による支出	2,211
その他の財務活動による支出	200
翌事業年度への繰越金	2,217

第6 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項

1 施設及び設備に関する計画

施設及び設備内容	予定額	財 源
病院施設、医療機器等整備	761百万円	北九州市長期借入金等